

2021年11月25日

中野区議会議員 **** * 様

中野駅新北口駅前エリア拠点施設整備に関するアンケート

謹啓

日頃より、中野のまちづくりにご尽力賜り、深く御礼申し上げます。

突然かつ、ご多忙中にお手数をお掛けし恐縮の限りですが、お時間のある時に、以下のアンケートへのご回答を添付用紙にご記入の上、できましたら12月2日ごろまでに、返信用封筒(同封)にてご送付たまわれますと幸いです。ご協力、誠にありがとうございます。

敬白

公益社団法人 日本建築家協会(JIA) 関東甲信越支部 中野地域会
一般社団法人 東京都建築士事務所協会(TAAF) 中野支部
両団体による、中野駅新北口駅前エリア拠点施設に関する検討会 (名簿添付)

アンケート

アンケートの主旨：我々、中野区内で活動する2つの建築専門家団体は、中野駅新北口駅前エリアの再整備に関して、3件の陳情を貴議会にご採択いただいた他、多数の要望書等を区に提出してまいりました。しかしながら、それら陳情や要望の内容に対する区の対応や、実際の計画への反映の有無は、私どもには見えて来ません。また、区民あるいは関心を持つ人々に対しても、計画内容が十分に周知されておらず、完成後の実像が共有されていないと感じております。

このような状況に対しての、陳情をご採択いただいた区議会各位のお考えを伺いたいと思い、本件のアンケート調査を実施させて頂く次第です。ご回答は、この再整備に関する私どもの活動方針や区への協力のあり方を検討するための、基礎資料とさせていただきます。

問1

中野駅新北口駅前エリア拠点施設整備は、中野区民にとって「我が家のリフォーム」に近いものがあります。慣れ親しんだ生活の拠点、アイデンティティの拠り所である「まち」の改変は、計画推進者と実際のまちの住まい手とが協力し、計画の内容を十分に合議して進めたいものです。

現在進行中の拠点施設整備の計画内容を、区民が事前に知り、なるべく多くの者が納得し、あたらしい「まち」を享受するために、どのような方法が良いとお考えですか？(複数可)

<ご回答は別葉の用紙にて>

問2

2017年3月のJIAの陳情「区役所・サンプラザ地区の再整備を独自性・先進性に富むものとするこ

とについて」は区議会で採択されたところです。その主旨5項目は、

1. 中野の文化・アイデンティティを継承発展させる、区民が誇れる意匠・計画とされたい。
2. 敷地の持つ生活空間としての可能性、近隣街区との連動性を探求して頂きたい。
3. 事業スケールに無理がないよう、機能の可変性などでリスクを回避し、立地の特性も十分に活かして頂きたい。
4. 「2050年に向けた地球環境対策」への適合を図って頂きたい。
5. アイディア・コンクールや学校等でのワークショップ、入居企業や店舗向けのワークショップ、完成後の入居者・利用者の組織・活動の事前始動など、利用者・生活者との双方向性や透明性を高める工夫をして頂きたい。

となっていました。

これら5項目で、現在の事業の進め方では実現できないとお考えのものを選んで下さい。(複数可)
<ご回答は別葉の用紙にて>

問3

2017年8月(改題11月)のTAAFの陳情「区役所・サンプラザ地区の再整備にあたり専門家集団との意見交換の場を設置することについて」は区議会で採択され、意見交換は時折、実施されています。会合での専門家集団からの要請事項につき、所轄から議会報告はありましたか？
<ご回答は別葉の用紙にて>

問4

2019年8月にJIAとTAAFの連名にて、区議会議長ならびに議員各位あて、「中野駅新北口駅前エリア再整備の今後の事業展開への提案」をお届けし、計画・設計プロセスの透明性や、設計者等の選定方法の透明性などを要望させて頂いたことをご存じでしょうか？
<ご回答は別葉の用紙にて>

問5

2019年11月にJIAとTAAFの連名にて、陳情「中野駅新北口駅前エリア再整備における民間事業者公募プロポーザルの募集要項について」が提出され、5項目全てにつき採択されたところです。その主旨の第4項目は

「選出された者が事業内容やその形姿を具体化するに際し、区民や利用者あるいは各分野の専門家との意見交換が十分にできる事業体制を整えることを、(募集要項の)要件に加えて下さい。」

となっています。

採択に基づき、事業者が意見交換を区民の代表である区議会と行っているのでしょうか？

<ご回答は別葉の用紙にて>

★ ご質疑は JIA 中野地域会事務局 (安達) あて、Eメールでお寄せください。
h-n-adachi@amy.hi-ho.ne.jp

公益社団法人 日本建築家協会(JIA) 関東甲信越支部 中野地域会
一般社団法人 東京都建築士事務所協会(TAAF) 中野支部

中野駅新北口駅前エリア拠点施設に関する検討会 名簿 (50音順)

赤星 義彰 (TAAF)
安達 治雄 (JIA)
呉 日煥 (TAAF)
大沼 健 (JIA)
大森 康幹 (JIA)
観音 克平 (JIA)
小池 正人 (JIA)
小西 敏正 (JIA)
五味 道雄 (TAAF、JIA)
近藤 弘文 (JIA)
白江 龍三 (JIA)
末延 史行 (TAAF)
鈴木 照男 (TAAF)
滝口 徹 (TAAF)
滝本 建匠 (JIA)
津田 龍彦 (TAAF)
寺崎 務 (TAAF)
中嶋 博史 (TAAF)
樋口 修 (TAAF、JIA)
福島 賢哉 (TAAF、JIA)
宮崎 州 (TAAF)

回答用紙

以下、ご回答はこの用紙にて、最もお考えに近いものに 印をお付け下さい。

問 1

中野駅新北口駅前エリア拠点施設整備は、中野区民にとって「我が家のリフォーム」に近いものがあります。慣れ親しんだ生活の拠点、アイデンティティの拠り所である「まち」の改変は、計画推進者と実際のまちの住まい手とが協力し、計画の内容を十分に合議して進めたいものです。

現在進行中の拠点施設整備の計画内容を、区民が事前に知り、なるべく多くの者が納得し、あたらしい「まち」を享受するために、どのような方法が良いとお考えですか？（複数可）

- 答 1**
- WEB 等をつうじて内容を解りやすく広報する
- 計画上の問題点を区民や議会と事前に共有する
- 意見交換会を数次にわたり実施し、有意義な区民提案は採用する
- 区民の負担については丁寧な説明を重ねる
- 自由記載 _____

問 2

2017 年 3 月の JIA の陳情「区役所・サンプラザ地区の再整備を独自性・先進性に富むものとする
ことについて」は区議会で採択されたところです。その主旨 5 項目は、

1. 中野の文化・アイデンティティを継承発展させる、区民が誇れる意匠・計画とされたい。
2. 敷地の持つ生活空間としての可能性、近隣街区との連動性を探求して頂きたい。
3. 事業スケールに無理がないよう、機能の可変性などでリスクを回避し、立地の特性も十分に活かして頂きたい。
4. 「2050 年に向けた地球環境対策」への適合を図って頂きたい。
5. アイディア・コンクールや学校等でのワークショップ、入居企業や店舗向けのワークショップ、完成後の入居者・利用者の組織・活動の事前始動など、利用者・生活者との双方向性や透明性を高める工夫をして頂きたい。

となっていました。

これら 5 項目で、現在の事業の進め方では実現できないとお考えのものを選んで下さい。（複数可）

- 答 2**
- 1 2 3 4 5
- 自由記載 _____

問 3

2017 年 8 月（改題 11 月）の TAAF の陳情「区役所・サンプラザ地区の再整備にあたり専門家集団との意見交換の場を設置することについて」は区議会で採択され、意見交換は時折、実施されています。会合での専門家集団からの要請事項につき、所轄から議会報告はありましたか？

- 答 3**
- あった 出席した会議では無かった 記憶していない
- 自由記載 _____

問 4

2019 年 8 月に JIA と TAAF の連名にて、区議会議長ならびに議員各位あて、「中野駅新北口駅前エリア再整備の今後の事業展開への提案」をお届けし、計画・設計プロセスの透明性や、設計者等の選定方法の透明性などを要望させて頂いたことをご存じでしょうか？

- 答 4**
- 内容をよく知っている およその全体像を覚えている ほとんど覚えていない
- 自由記載 _____

問5

2019年11月にJIAとTAAFの連名にて、陳情「中野駅新北口駅前エリア再整備における民間事業者公募プロポーザルの募集要項について」が提出され、5項目全てにつき採択されたところです。その主旨の第4項目は

「選出された者が事業内容やその形姿を具体化するに際し、区民や利用者あるいは各分野の専門家との意見交換が十分にできる事業体制を整えることを、（募集要項の）要件に加えて下さい。」となっています。

採択に基づき、事業者が意見交換を区民の代表である区議会と行っているのでしょうか？

- 答5
- A) 行っている
 - B) 行っていないが、これからすることを期待する
 - C) 期待できない
 - D) 必要ない
 - 自由記載 _____

ご芳名 _____

☆ 以上、ご協力ありがとうございました。

★ なお、私どもの団体は活動の透明性確保に努めており、このアンケートの結果をホームページ等にて公開させていただく予定です。匿名ご希望の方は記名欄にその旨、明記ください。